様式３(2020.08改)

作成日　令和　4年　2月　21日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392000507
事業所名	まちのオアシスグルーホーム前田

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入し、回覧板で情報を得たり施設の紹介をしている。コロナ禍により町内会の行事の参加や買い物、ボランティアの受け入れなどは自粛している。今年は、「RUN伴」のTシャツを着て写真参加し豊橋駅のモザイクアートの作品として展示されたり、市主催の作品展に参加し作品の展示風景を写真で楽しんだり、東京オリンピック聖火リレーを見たり、「豊橋祭りのサテライト会場」と命名してホーム内で祭りを再現し、普段では経験ができない地域の楽しみを味わってる。また、日々の散歩で挨拶を交わし、地域の一員として交流を深めている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	
	運営推進会議の年間計画を作成し年6回開催している。新型コロナウイルスの影響で引き続き書面での開催となっている。運営状況やヒヤリハット、事故報告などはデータ 化を図り分りやすく報告している。入居者家族、自治会長、民生委員、包括支援センター職員には予定議事と議事録を配布している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	
	行政担当窓口には、運営推進会議の議事録を持参したり、介護保険更新手続きや申請の代行業務、コロナ助成金の申請で訪れ、サービスの取り組みなどの報告をしている。地域包括とは、地域の困難事例の受け入れの依頼や相談を行うなど良好な協力関係を築いている。研修の案内は連絡簿にファイルしている。今年は市主催の作品展に参加し、作品の展示風景を写真で、入居者に見せる事が出来た。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	
	入居者からは日々の関わりの中から思いを聞いている。意見や要望などは、申し送りノートに記録し、会議で検討して運営に反映させている。家族からは新型コロナの影響もあり引き続き電話や衣類の補充などの折に意見や要望を聞き、ケアや業務改善に役立てている。毎月のお便りや入居者の誕生日には日ごろの様子を写真にまとめコメントを添えて家族に送付し、安心感や信頼関係を築いている。意見箱を設置し、意見や要望などが言いやすい環境を整えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

運営推進会議については、新型コロナウイルスの影響で今年度も書面での開催となっている。入居者家族、自治会長、民生委員、包括支援センター職員には予定議事と議事録を配布している。今後、感染予防を確認しながら安全対策を図り、開催していく予定にしている。外出自粛が続く中、「豊橋祭り」をホーム内で再現したり、「ＲＵＮ伴」は揃いのTシャツを着て写真で参加したり、東京オリンピック聖火リレーを見たりコロナ禍でも施設でできる環境を整え、皆で楽しみながら気分転換を図れるように工夫をしている。花壇の一角の畑から予想以上の薩摩芋が収穫でき、様々な手作りおやつを作り楽しんでいる。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○									